

土質安定処理用 発塵抑制型 生石灰

# ドライムソフト



**Yoshizawa**

## 製品概要

**ドライムソフト**は、生石灰粉末に防塵加工を施した発塵抑制型生石灰です。  
**ドライムソフト**は、施工時に発生する発塵を抑制し、また周辺環境に負荷を与えず、生石灰と同等の土質改良効果を得ることが出来ます。

※「生石灰」の特徴については、弊社カタログ「土質安定処理用 生石灰・消石灰」をご参照下さい。

## 製品仕様

### 製品仕様

製品名	粒度	荷姿
<b>ドライムソフト</b>	0～5 mm	フレコン

## 施工状況



**ドライムソフト**による混合状況



**生石灰粉状品**(一般品)による混合状況

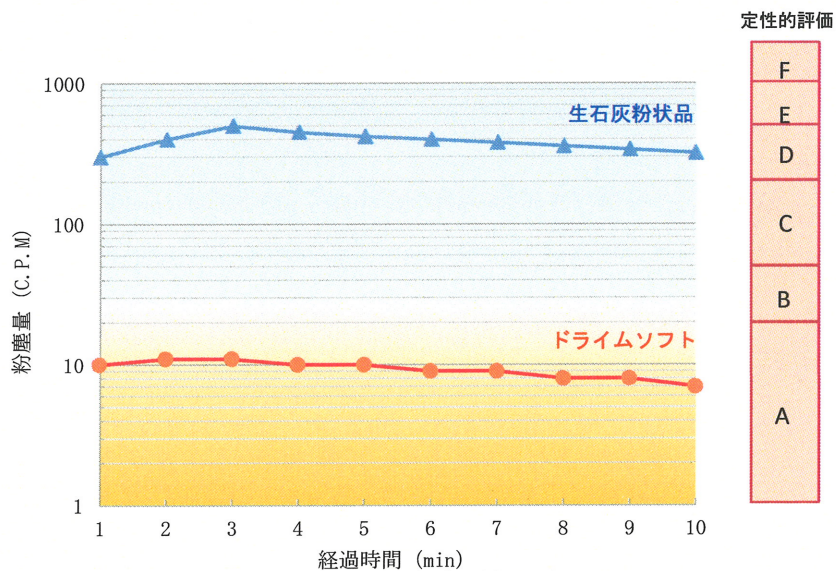


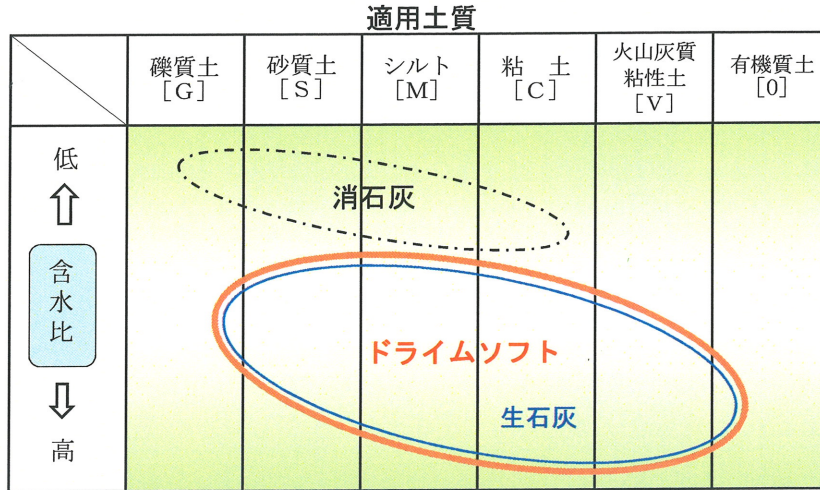
図1 経過時間と粉塵量※の関係

※粉塵量(C.P.M)はデジタル粉塵計で測定した浮遊粉塵量のことである。

### 粉塵量と定性的評価

粉塵量 (C.P.M)	定性的評価	
F	1000～	著しい粉塵で目が開けられない、呼吸が困難
E	500～1000	激しいほこりで立ち止まっていられない
D	200～500	耕運機等を使用した農作業
C	50～200	ほこりを感じられるか感じられないか程度
B	20～50	交通量の多い道路の歩道
A	1～20	一般的なオフィス・事務所内

## 種類・対象土



## 強度特性例

### ドライムソフトと生石灰の強度発現例

養生 6日 空中1日水浸

●—● ドライムソフト  
○—○ 生石灰

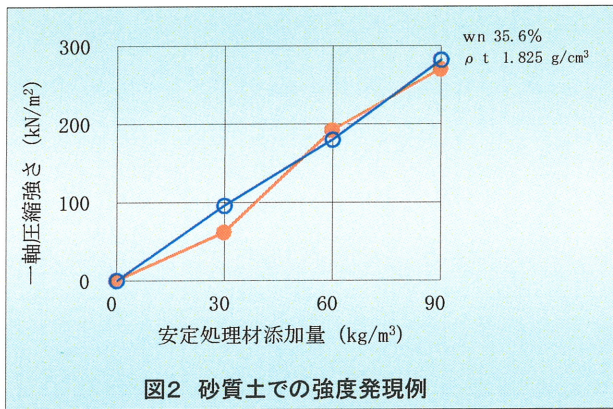


図2 砂質土での強度発現例

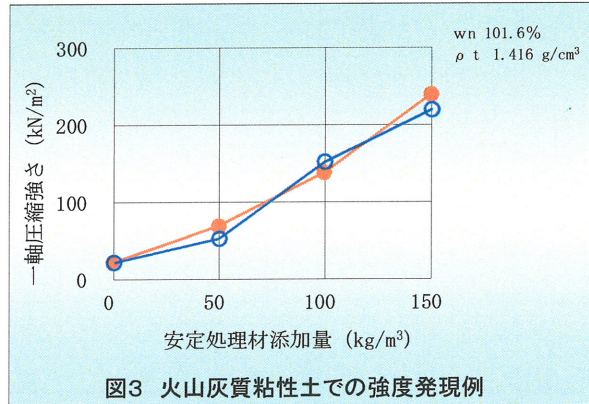
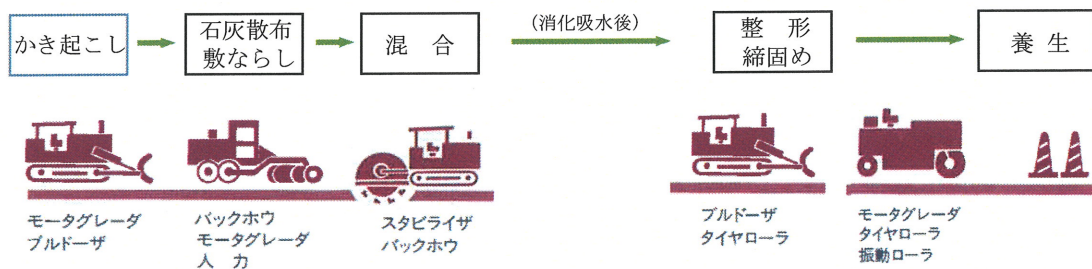


図3 火山灰質粘性土での強度発現例

## 施工方法

### 浅層安定処理(路上混合)



## 取り扱い方法

- ①作業には、保護メガネ・保護手袋・保護マスクを着用して下さい。
- ②目に入った場合は、きれいな水で目を十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ③皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。
- ④多量に吸入した場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ⑤フレコンの荷卸しや運搬時の取り扱いは、正しく丁寧に行って下さい。
- ⑥フレコンの吊荷の下には、絶対に人が入らないようにして下さい。
- ⑦保管は、水にぬれないように十分留意し、シート掛け・嵩上げ等を行って下さい。
- ⑧水と反応して発熱します。発熱時に紙、木材、油脂類等の可燃物があると発火の危険性がありますので、十分ご注意ください。
- ⑨**ドライムソフト**は生石灰を防塵加工したものです。500kg以上の取扱いまたは貯蔵に当たっては、最寄りの消防署への届出が必要です。



本部 〒327-0592

栃木県佐野市宮下町7-10

TEL0283(84)1112 FAX0283(84)1122